

日本海沖合大型スルメイカ漁場調査

担当者 技師 村 上 圭 郎

I 目 的 前年度と同じ

II 調査の方法

1. 調 査 船 幸洋丸 (121.22T, 400PS)
2. 乗 組 員 船長以下 22名
3. 調 査 期 間 昭和41年7月27日～10月27日
4. 調 査 海 域 日本海青森県沖合
5. 使 用 漁 具 ダブル式手動イカ釣機10台

III 調査経過

7月27日の初航海より10月27日の末航海まで、7月1航海、8月4航海、9月1航海の計7航海就航し、延11回にわたり漁場調査を実施した。

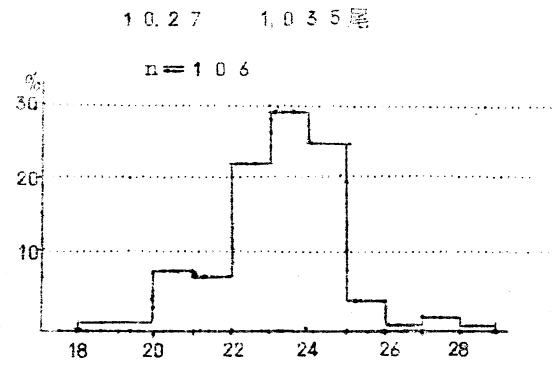
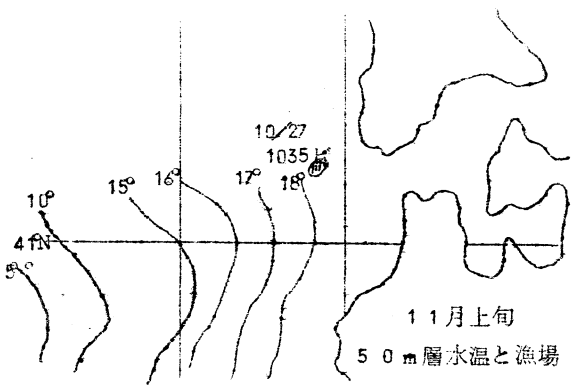
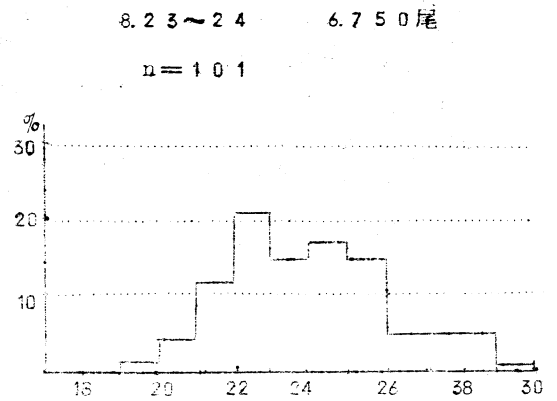
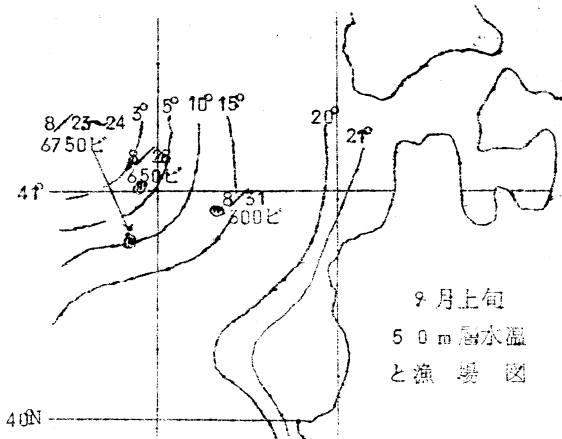
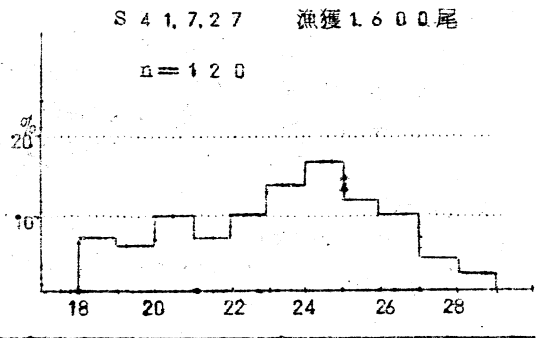
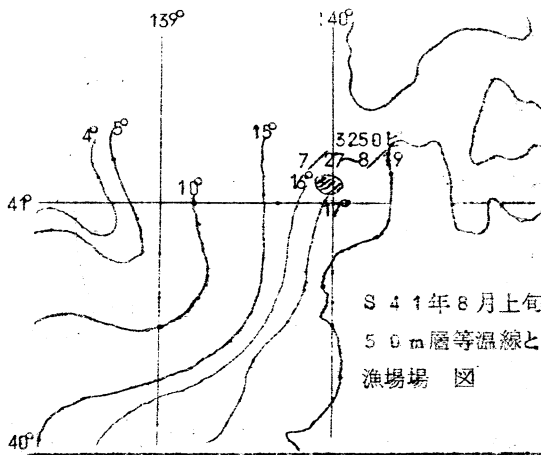
IV 調査結果

本年度の沖合調査は、8月23～31日の期間のみで、合計3航海の調査に留まった。沖合漁場は艦作埼W～NW40哩附近の海域で、昨年よりやや北の海域の調査を行なった。

この間の大型スルメイカの出現状況は平均4.7%で、昨年同期に行った調査時より混入率は低かった。これまでの調査で、水温と漁場形成の関連について要約すれば50m層3～1℃、表層水温と50m層水温との水温差13～18℃の附近に比較的良い結果を見出している。

V 考 察

本県沖合のスルメイカ漁場についてはその形成条件を専ら海況に求めてきたが、なお調査不足で海況と漁場の関係は明らかにされていないので、今後の大きな課題とされるであろう。



昭和41年度 日本海沖合スルメイカ漁場調査

年 月 日	4.17.27	＼	8.19	8.23～24	8.28	8.31	9.20	9.20～21	10.27	＼	
航 海 次 数	第1次	＼	第2次	第3次	第4次	第5次	第6次	＼	第7次	＼	
位 置	N	40°07' 6	41°10'	41°03'	40°41'	41°01'	40°45'	40°57'		41°20'	41°22'
	E	139°59' 4	140°00'	138°51'	138°47'	138°52'	139°13'	139°00'		139°50'	139°56'
時 間	開 始	17h45m	19h00m	17h20m	17h30m	17h30m	18h00m	18h00m	22h00m	15h35m	17h50m
	終 了	18 45	23 00	20 00	04 40	19 20	19 15	19 30	04 30	16 30	20 35
水 深			124					3000	1500	50	130
気 象	天 候		0		c	b	b	b	b	c	b
	風向, 風力		S2		NNE2	W4	W2	NW2	SW2	E4	E4
	気 温		22.0		19.0	25.0	27.0	19.0	18.5	17.0	19.0
	波 浪		2		2	2	1	3	2	2	3
	うねり		1		2	1	1	2	1	2	2
	流 向, 速							N			
水 温	0 m		21.1 ℃		24.2 ℃	24.8 ℃	26.9 ℃	22.4 ℃	21.6 ℃	18.6 ℃	18.8 ℃
	10		20.77		23.27	24.62	26.30	22.90	21.20	18.60	18.75
	20		20.06		20.07	19.23	22.70	22.95	21.68	18.62	18.80
	30		18.50		13.88	11.80	20.00	22.83	21.60	18.70	18.75
	50		14.13		6.00	6.95	16.93	13.50	17.48	18.52	18.62
	75		11.82		3.56	3.40	14.30	7.71	15.40		14.73
	100		10.10		2.60	2.70	12.20	3.30	13.10		16.70
	150					1.57	6.80	2.32	7.12		
	200					1.10	3.40	1.58	3.85		
漁 獲 尾 数	650尾	1600	1000	6750	650	300	20	300	0	1035	
1人1時間当り	65尾	40	37	36	17.7	12	0.7	2.3	0	21	
平 均 体 長	—	23.3cm	22.2cm	23.8cm	23.1cm	22.4cm	—	21.6cm	—	23.3cm	
平 均 体 重	—	—	212.2g	276.6g	256.0g	222.4g	—	190.1g	—	267.3g	